

東京都公民館連絡協議会職員部会 第11回 議事録

日時 3月20日(水) 午後3時から5時

場所 小平市中央公民館 学習室1

出席者：小平(武井、寺本)、日野(佐藤、大和田)、国分寺(南波)、国立(松田)、西東京(三城)、福生(松浦)、狛江(内田)、東大和(宮鍋)、昭島(梶芳)、町田(矢嶋)、小金井(小磯)

1 事務局より

- ・記録集作成のお礼。すでに研究大会事務局の東大和市へ提出済み。

2 協議事項に関して

(1) 今年度の振り返り

職員部会員から今年度を振り返って、改善、反省、感想、気づいた点などを一人ひとり話してもらった。

主な意見等は以下のとおり

- ・全11回定例会を開催(資料①を参照)
- ・今年はグループ討議を取り入れ、意見が出やすいよう工夫をした。
- ・年間スケジュールをあらかじめ立てておいたため、効率的に進められた。
- ・テーマの決め方(グループワーク)が良かった。
- ・グループワークをしてこなかったのが困惑したが、他市の職員と交流することができた。
- ・月1回の会議にもかかわらず、2回も研修会ができて良かった。すごいと思う。
- ・他市の状況も知ることができ、大きな収穫になった。
- ・毎月だったが、時間を長く感じさせない運営で助かった。
- ・研修テーマは自分に立ち返ってみても大きな課題となっている。
- ・研究大会も時間を大幅に超えることなくできたので良かった。
- ・みんなから出た意見をまとめ、進行するのが良い勉強になった。
- ・今回得たものを自分の仕事で発揮したい。
- ・中盤以降は研究大会に向けての話が多く、他市との情報交換ができなかった。
- ・各市の公民館だよりを持ってきて情報交換できれば良かった。
- ・決めなければならないことがどうしてもでてきてしまうが、交流ももう少しできることが理想。
- ・会長市がもう少し楽になれるといいと思うが、会長市に頼らざるを得ない。
- ・もっと役割分担して研修会ができれば良かった。
- ・研究大会のウェイトが重い。
- ・研究大会等も大事だが、自分たちがやりたいことをできるようにしたい。
- ・研修では思い通りには進まないと感じた。
- ・ファシリテート能力を身につけたい。

(2) 平成31年度職員部会について

- ・毎月の定例会
- ・研修会の実施、課題別集会の企画運営
- ・各市の課題、相談したいこと、現状を共有・議論したい。

3 情報交換

- ・防災講座を実施しているか。

(西東京) 包括支援センターや公運審を務めている防災アドバイザー等に講師を依頼。野外でキャンプ、AED 体験。各館で学校と連携してまち歩きをしたり、防災食を作ったりした。

(昭島) 企画政策課で親子で学ぶ防災食(3月)。市民大学で気象予報士を呼んで講座

(日野) 家族を守るテクニック

(国分寺) 連続講座を何年も実施。小さい子を持つお母さんのための講座。

- ・WiFi導入について

(狛江) 導入しているが、登録して使用。障がい者団体が管理する自販機にWiFiをつけ、障がい者団体が利用料を支払う。登録は大変という苦情もあり。

(昭島) 「昭島フリーWiFi」情報推進係が担当している。60分間限定。

- ・空いている部屋の当日貸出について

(国分寺・町田) 住所と目的を確認し、貸し出している。

- ・町田は完全有料化しており、個人の登録も可能(市内在住・在勤・在学)

- ・企業の説明会利用を断ったが、他市はどうか。

(国分寺) 条例で決められた内容であれば無料で貸し出している。

- ・家庭教育セミナーの内容について(子どものことを考える講座)

(国分寺) 虐待の講座

(西東京) 不登校児・ひきこもりを持つ親対象の講座

(日野) アドラー心理学、思春期、家族の在り方、ひきこもり・発達障害

(狛江) 子どもの居場所を考える(子ども食堂)

- ・年度末に講座が集中してしまうのだが、他市はどうか。

(日野) ベテランが抜けて、年度末に集中してしまった。

(国立) 3月に集中。人不足。

(国分寺) 大きな行事や長期講座が他館より多い。

(その他) ほとんどいつ何をやるのか決まっているのでずれない。季節のイベントに合わせて講座を実施。逆に言うと固定化されたイベント。年度当初に実施時期を設定している。

4 各市からの報告事項

- ・ニュースコラム紹介(小金井市、小平市)

次年度定期総会 4月23日(火) 午後1時から 場所 福生市公民館

次年度第1回職員部会 4月24日(水) 午後2時から 場所 日野市中央公民館